

住友金属鉱山アリーナ青梅 令和2年度第1期登録制教室参加者募集

★スポーツ教室

日程 4月2日～6月30日の各曜日 会場 住友金属鉱山アリーナ青梅
 教室名等 表1参照 その他 代理人による申し込みは2人まで可
 申し込み 3月16日の午前9時(混雑状況により受付開始を早める場合あり)から所定の申込用紙に記入し、費用を添えて住友金属鉱山アリーナ青梅へ

表1 スポーツ教室 ※1…文化教室 ※2…託児あり(有料・予約制)

曜日	教室名	時間	対象	定員(先着)	費用	
月	太極拳	10:00~11:00	16歳以上	20人	7,800円	
	バドミントン	13:00~14:30		20人	7,800円	
	手話(入門コース)(※1)	13:30~14:30		15人	9,100円	
	Jr.フットサル(年中・年長クラス)	17:30~18:30	年中・年長	15人	10,400円	
火	Jr.フットサル(1~3年生クラス)	18:30~19:30	小学1~3年生	20人	13,000円	
	パワーヨガ	19:00~20:00	16歳以上	25人	7,800円	
水	骨盤調整ヨガ	20:15~21:15		25人	7,800円	
	ボディバランスストレッチ(※2)	10:00~11:00	20人	6,600円		
	ソフトエアロビクス(※2)	11:15~12:15	20人	6,600円		
木	Jr.バドミントン(年中・年長クラス)	15:30~16:30	年中・年長	15人	9,600円	
	Jr.バドミントン(1~3年生クラス)	16:45~17:45	小学1~3年生	20人	12,000円	
	チアダンス(1~3年生クラス)	16:45~17:45	小学1~3年生	20人	12,000円	
	Figure8	19:00~20:00	16歳以上	20人	7,200円	
骨盤エクササイズ(木曜コース)	20:15~21:15	25人		7,200円		
金	リラックスヨガ	10:00~11:00	16歳以上	25人	7,800円	
	アクティブヨガ	11:15~12:15		25人	7,800円	
	体幹エクササイズ(初級コース)	14:00~15:00		20人	7,800円	
	体幹エクササイズ(中級コース)	15:15~16:15		20人	7,800円	
	幼児体育(年中・年長クラス)	15:50~16:40		年中・年長	15人	10,000円
	児童体育(1~3年生クラス)	16:45~17:45		小学1~3年生	15人	10,000円
	ZUMBA GOLD	19:00~20:00		16歳以上	20人	7,800円
	ZUMBA	20:15~21:15			20人	7,800円
土	KID'S HIPHOP	10:00~11:00	小学生	20人	9,100円	
	骨盤エクササイズ(土曜コース)	11:15~12:15	16歳以上	25人	7,800円	

★ウインググローバルテニスアカデミー青梅

日程 4月4日～6月29日の各曜日 会場 永山庭球場
 教室名等 表2参照 その他 代理人による申し込みは2人まで可
 申し込み 3月16日の午前8時30分から電話☎24-7721で住友金属鉱山アリーナ青梅へ

表2 ウインググローバルテニスアカデミー青梅

曜日	教室名	時間	対象	定員(先着)	金額
月	初級コース	9:30~11:00	16歳以上	8人	7,200円
	中級コース	11:15~12:45		8人	7,200円
	ジュニアコース	16:30~17:30	小学1~3年生	8人	6,380円
	ユースコース	17:30~19:00	小学4年~中学生	8人	7,480円
土	初級コース	19:15~20:45	16歳以上	8人	7,200円
	ジュニアコース	9:00~10:00	小学1~3年生	8人	6,380円
	中級コース	10:15~11:45	16歳以上	8人	7,200円
	初級コース	12:45~14:15		8人	7,200円
土	ユースコース	14:15~15:45	小学4年~中学生	8人	7,480円
	ジュニアコース	15:45~16:45	小学1~3年生	8人	6,380円

詳細・問い合わせ 住友金属鉱山アリーナ青梅(総合体育館) ☎24-7721、🌐 <https://www.omesports.net/>

▽福生市民会館(福生市福町2-21-5)
 助成対象施設
 霞共益会館(青梅市野上町2-11-5)

▽ネッツたまぐーセンターの舞台(幅10m×奥行き4m)での実演が不可能な公演等
 助成対象施設
 霞共益会館(青梅市野上町2-11-5)

近隣公共ホール等を利用する市内団体に使用料の一部を助成します
 青梅市民会館の閉館による代替施設として、市内および西多摩地域に所在する公共ホール等を使用して公演等を行う市内の団体に対し、使用料の一部を助成します。

近隣公共ホール等を利用する市内団体に使用料の一部を助成します
 青梅市民会館の閉館による代替施設として、市内および西多摩地域に所在する公共ホール等を使用して公演等を行う市内の団体に対し、使用料の一部を助成します。

文化財住宅の公開時間を変更します

文化財住宅(下表参照)は、月曜日(祝日の場合は翌平日)と年末年始を除く毎日、午前10時~午後4時に公開していますが、4月1日(水)から公開時間を変更し、午前10時~午後5時に公開します。

問い合わせ 郷土博物館 ☎23-6859

名称	所在地
旧宮崎家住宅(国指定重要文化財)	駒木町1-684
旧吉野家住宅(都指定有形文化財)	新町1-21-9
旧稲葉家住宅(都指定有形民俗文化財)	森下町499

▽羽村市生涯学習センターゆとろぎ(羽村市緑ヶ丘1-11-5)
 △秋川キララホール(あきる野市秋川1-16-1)
 △瑞穂ビューパークスカイホール(瑞穂町箱根ヶ崎2475)

助成回数 年度1回、連続する2日間まで
 助成金額 公共ホール等の使用料から従前の青梅市民会館ホールを使用した場合の使用料に換算した額を差し引いた額で、1千円未満は切り捨て(上限7万円)
 ※会議室、音楽室のほか、備品等の付属設備の使用料は対象外
 交付申請 助成対象施設を使用する年度内にあらかじめ施設使用承認書、予算書、事業実施計画書等の必要書類を社会教育課(市役所3階)へ

助成対象 市内在住・在勤・在学者が構成員の過半数を満たす団体を除く
 対象事業 営利を目的としない公演等で、次のいずれかの条件を満たすもの
 △ネッツたまぐーセンター(文化交流センター)多目的ホールの定員を超える27人以上の観客数が見込まれる公演等
 △ネッツたまぐーセンターの舞台(幅10m×奥行き4m)での実演が不可能な公演等

問い合わせ 社会教育課
 電子メール ☎div7050@city.ome.lg.jp

ネットたまぐーセンター(文化交流センター)ロッカーの利用を希望する団体を募集します
 団体の備品を置くほか、チラシや文書の交換箱として使うことができます。
 利用期間 4月1日~令和3年3月31日
 ロッカーサイズ・費用 下表参照
 申し込み 3月27日までに団体名、代表者氏名、住所、電話番号、ロッカーサイズを電話、ファックス☎22-9835または電子メール ☎div7050@city.ome.lg.jp



※利用決定後、申請書に使用料を添えて社会教育課(市役所3階)へ

ロッカーサイズ・費用

ロッカーサイズ	費用
大 幅41.2cm×奥行き40.8cm×高さ100cm	月額300円 ※令和2年度分として3,600円を一括納付
小 幅41.2cm×奥行き37.8cm×高さ20.5cm	月額200円 ※令和2年度分として2,400円を一括納付

青梅市の文化遺産39
 根ヶ布にあった土管工場
 市文化財保護指導員 角田清美
 「土管」と言えば、藤子・F・不二雄先生の人気アニメ「ドラえもん」に出てくる、キャラクターのジャイアンが、土管に乗って威張っている風景を、多くの人は脳裏に描く。最近、粘土製の土管を知っている人が少なくなったのではないかと思う。

従業員は男性だけで、10人ほどが作業を行い、竹を切ったような筒状の製品が多かったが、曲管や枝付き管なども造っていた。一時期、レンガを生産し、また、太平洋戦争中は金属が不足していたため、代用となる陶製の湯たんぼやポタンなどを製造したとも伝えられるが、詳細は不明である。太平洋戦争中、六万通りに面する師岡の自宅に第二工場を造り、土管を製造していたが、昭和30(1955)年ごろ、操業を終えた。

上下水道管はヒューム管や塩化ビニール管に、道路の側溝はコンクリート製に変わり、土管をほとんど見かけなくなりました。土管に防水性を高め、またツヤを出すため、釉薬を塗って再び焼き、硬度の高まったものは陶管である。しかし、多くの場合、土管と陶管は同一物として認識されている。
 大正4(1915)年、

焼成する大きな窯があり、脇には四角形をしたレンガ製の高い煙突があった。その前には粘土を練る場所があり、近くには原料の粘土が積まれていた。工場の前には、製品を保管する広場があり、現在には広い道路になっている。原料の粘土は、天寧寺尾根を登った場所から掘り出し、人が引く大車より一回り大きい、運搬用の馬車で運び出していた。

